

● X線 CT 観察による試料内部の空孔率及びフィラー等の含有率測定

TN318

Measurement of cavity rate and filler content rate by X-RAY CT SYSTEM

[概 要]

X線 CTによって得られた立体像を画像解析することにより、ゴム材の空孔率や樹脂中フィラーの含有率、 骨密度等を測定できます。また、錠剤中のクラック、IC パッケージ及び半田ボール中のボイド分布等を3次 元的に解析することも可能です。

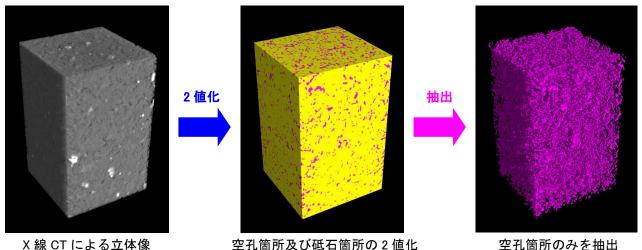
製品内部の空孔、クラック、フィラーの分布状態を 3 次元的に解析することにより、試料の内部構造を正 確に把握でき、製造工程での問題点の発見に役立つと共に、開発段階での不具合の早期発見を行うことが可 能となります。更に各種環境試験と組み合わせることで、製品の内部構造を変化させ、内部構造と各種物性 値との関係が分かります。

[事 例]

①砥石の空孔率測定(測定領域サイズ:5mm□×8mmh)

試料のX線CTによる立体像から、2値化処理により、空孔部分と砥石部分の体積を求めることができます。 空孔率測定結果を表1に示します。

また、空孔部分のみを抽出することにより、空孔形状を3次元的に観察することが可能です。



X線 CT による立体像

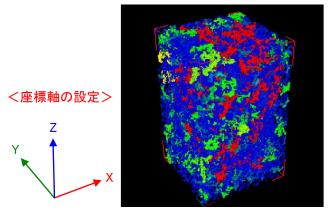
空孔箇所:ピンク部

砥石箇所:黄色部

表 1 空孔率測定結果

測定箇所	体積[mm³]	体積率[%]
空孔箇所	19.4	10.4
砥石箇所	166.9	89.6

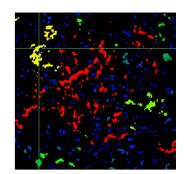
更に、空孔の数及びサイズを測定し、画像化することも可能です。 空孔数及び空孔サイズ測定結果を表 2 に示します。



空孔サイズ測定結果(立体像)

<空孔サイズによるカラーマッピング結果>

赤部分:空孔サイズ大、青部分:空孔サイズ小



空孔サイズ測定結果 (XY 断面)

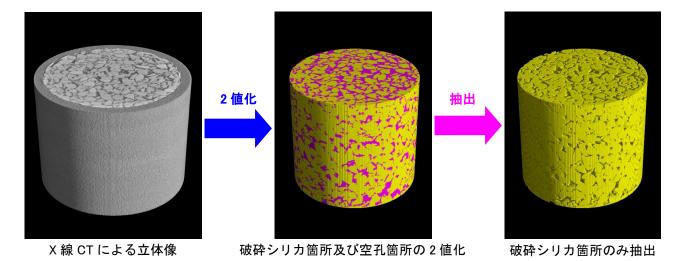
表 2 空孔数及び空孔サイズ測定結果

試料	空孔数[個]	空孔サイズ[mm³]
砥石	17165	0.00006~7.4612

②吸着管内部の破砕シリカの含有率測定(測定領域サイズ:9mmφ×8mmh)

試料の X 線 CT による立体像から、空孔部分と破砕シリカ部分の体積を計算することにより、含有率を求めることができます。

破砕シリカの含有率測定結果を表3に示します。



破砕シリカ箇所:黄色部 空孔箇所:ピンク部

表 3 破砕シリカの含有率測定結果

測定箇所	体積[mm³]	体積率[%]
破砕シリカ箇所	354.3	67.1
空孔箇所	173.7	32.9



当社ホームページ : https://www.scas.co.jp/

技術事例: https://www.scas.co.jp/technical-Informations/technical-news/